

森林・山村多面的機能発揮対策交付金優良事例表彰 (令和6年度)

趣旨

森林・山村多面的機能発揮対策交付金（以下「本交付金」といいます。）による活動は、森林整備を専門としない地域住民等による活動が主であり、それぞれの活動は、地域事情、森林整備の目的等により多種多様です。こうした多様な活動のモデルとして、各地域協議会から推薦のあった活動（前年度実施分）の内、全国の活動組織の参考となる取組を優良事例として選定し、事例集としてとりまとめるとともに、活動組織のエンパワーメントにつなげるため、優良事例表彰を行っています。令和7年度は、以下13団体の活動について表彰を行いました。

選考について

以下の観点で地域協議会が推薦した活動について、令和7年度里山林活性化による多面的機能発揮対策評価検証事業検討委員会において優良事例として決定されました。

- ① 活動の成果が顕著に認められる
- ② 森林・竹林の整備で得られた森林・竹林資源を積極的に活用している
- ③ 構成員や財源の確保など活動基盤の強化に取り組み、活動の継続性が担保されている
- ④ 多様な主体と連携した取組を行っている
- ⑤ 活動の成果を幅広く地域内外に発信している
- ⑥ アドバイザーの指導助言の活用など、安全対策の強化に取り組んでいる
- ⑦ 地域における活動組織の新設の契機となっている

【検討委員】 ※五十音順、敬称略

井野 道幸	熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会事務局長
丹羽 健司	(特非) 地域再生機構木の駅アドバイザー
古瀬 繁範	(特非) 地球と未来の環境基金 理事長
三木 敦朗	信州大学農学部助教
山本 信次 (検討委員長)	岩手大学農学部教授

表彰団体・活動

No	活動組織名	活動地域	取組
1	ほくりゅう里山クラブ	北海道北竜町	森林整備を通じた移住者と地域の相互作用
2	山田町山守の会	岩手県山田町・宮古市	環境と経営を両立する森づくり
3	木木木林	群馬県みなかみ町	地元自治体と連携した里山林の整備活動
4	なかい里山研究会	神奈川県中井町	萌芽更新ができる里山林の再生をめざす
5	NPO法人里山環境プロジェクト・はとやま	埼玉県鳩山町	20年の活動がもたらす里山の再生
6	木の駅上石津実行委員会	岐阜県大垣市	森林資源の活用で地域経済の好循環の実現
7	萩の台里山保全の会	奈良県生駒市	マウンテンバイクを核とした里山林整備
8	NPO法人グリーンバレー	徳島県神山町	里山林の再生が育む地域のにぎわい
9	託麻東校区7町内自治会環境保全	熊本県熊本市	自治会主導の竹林整備（地域の憩いの場の創出）
10	結里山保全活動組織		自治会主導の竹林整備（集約化と一体管理による竹林の再生）
11	田畑竹林保全隊		自治会主導の竹林整備（タケノコの安定生産、伝統文化の保全）
12	イノホイの森保全会	宮崎県国富町	企業と連携した里山林整備
13	持続可能な里山めざし隊	鹿児島県大崎町	竹林資源の農業利用と活動の波及

検討委員長講評

「近年、野生鳥獣の出没が増加しており、駆除だけでなく、野生動物が生活圏に近づきにくい環境を整備することが重要な課題となっています。

今回の表彰団体の活動地のほぼすべてで獣害が指摘されており、地域住民が主体となって取り組む里山林の景観改善や緩衝帯の整備、さらにそれらを通じて里山林での人の活動が活発化することは、実効性の高い獣害対策のひとつといえます。

また、都市と地域、市民と企業など多様な関係性を育みながら、森との関わりを広げる取組が全国各地で展開されており、本交付金事業の社会的意義を改めて実感しております。」

※ 林野庁ウェブサイトにも各活動の詳細を掲載しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/tamenteki.html>

